
笠間市総合計画
3 年実施計画
〔平成 28 年度～平成 30 年度〕



平成 27 年 11 月
笠間市

目 次

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の構成と期間	1
3	計画の対象事務事業	1
4	計画策定の視点	2
5	計画の進行管理	3
6	財政推計	4
7	主な事務事業	6
	(1) 事務事業採択の視点	6
	(2) 施策体系別による主な事務事業	7
8	平成 28 年度重点課題	40
	[参考資料] 体系コード	41

1 計画策定の趣旨

本市の目指すべき将来像である「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間 ～みんなで創る 文化交流都市～」の実現に向けて、基本構想及び後期基本計画に掲げた政策や施策の体系に基づき、計画的かつ効率的に事業を実施していくとともに、「笠間市創生総合戦略」に定める基本目標を達成するため、各施策を構成する全ての事務事業について、継続事業の見直しや新たな効果を期待する新規事業の企画・立案など向こう3ヶ年の事業計画を具体的に定めることで、予算編成及び事務事業の執行の指針とするものです。

2 計画の構成と期間

総合計画 3 ヶ年実施計画（以下「実施計画」とする。）の構成及び期間については、次のとおりとします。

(1) 構成

事業計画及び財政計画をもって構成します。

(2) 期間

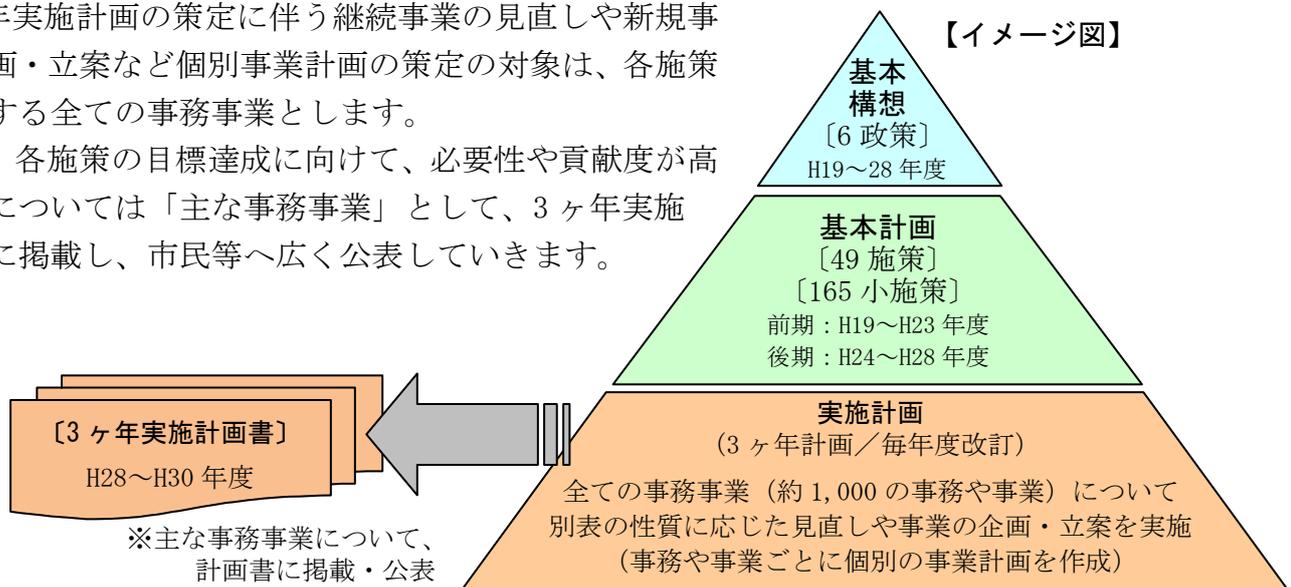
平成 28 年度から平成 30 年度までの 3 年間とします。

※平成 29～30 年度（総合計画期間外）については、現計画に基づき、計画しています。

3 計画の対象事務事業

3 ヶ年実施計画の策定に伴う継続事業の見直しや新規事業の企画・立案など個別事業計画の策定の対象は、各施策を構成する全ての事務事業とします。

特に、各施策の目標達成に向けて、必要性や貢献度が高いものについては「主な事務事業」として、3 ヶ年実施計画書に掲載し、市民等へ広く公表していきます。



【別表】

事務事業の性質	内容
政策的事業	市の裁量により実施する事業
義務的事业	法定受託事務をはじめ、法令などにより市が実施することを義務付けられた事務
建設・整備事業	予算上、投資的経費に区分される、公共施設の建設・整備のための事業
維持管理事業	建物や道路・水路・公園など公共施設を維持管理するための事業
内部管理事務	直接的な市民サービスを伴わない、内部的・定型的な業務で、その業務が主たる目的となっている事務
計画策定事務	将来計画や将来ビジョンなどの策定にかかる事務

4 計画策定の視点

計画策定にあたっては、次に掲げる6つの視点に基づき実施します。

(1) 基本構想及び基本計画に即した事業の推進

平成28年度は、現計画の最終年度となることから、その総括に向けて、基本構想及び基本計画に定めたまちづくりの方向性に合致した事業はもちろんのこと、後期基本計画に定めた施策目標及び指標(市民実感度指標・数値指標)の達成に貢献する事業を推進します。

- 基本構想：H19年度～H28年度(6政策/18小政策)
- 前期基本計画：H19年度～H23年度(49施策/168小施策)
- 後期基本計画：H24年度～H28年度(49施策/165小施策)
- 実施計画：H28年度～H30年度(全事務事業)

(2) 重点視点を反映した事業の推進

後期基本計画では「健康都市づくり」「防災力向上」「地域の活性化」の3つの視点を掲げ、諸課題解決に向け6つの政策分野を横断した一体的な取り組みを実践していくこととしていることから、引き続きこの3つの視点に係る事業を推進します。

(3) 笠間市創生総合戦略に関連する事業の推進

本市では、本市の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に関する基本的な施策を計画的に実行していくため、今後5ヵ年の目標、施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「笠間市創生総合戦略」を策定しました。今後、「笠間市創生総合戦略」に示す基本目標の達成に貢献できる事業を検討及び推進します。

<基本目標及び施策の方向性>

○ひと：住む人の希望をかなえる環境を構築する

全ての中心は「人」であり、「まちづくり」や「産業」にもつながる人材育成を含め、住む人の希望をかなえる環境の構築に向けた取組を進める。

- ①結婚・出産・子育てから老年期までの安心感と期待感を向上する。
- ②笠間市を知り・学び・発信する人材を育成する。

○まち：将来にわたって持続する都市を確立する

「まち」は、「人」が生活する場であり、「産業」が創出される資源ともなるため、日常生活における利便性の向上、交流の活性化、産業の創出及び成長につながる場とし、また、その仕組みの構築に向けた取組を進める。

- ①暮らしと都市経営(行政運営)における笠間モデルを創出する。
- ②市内外のネットワーク機能を強化する。

○もの：生涯をとおして、楽しみ、働くことができる産業を支援する

「産業」は、「人」や「まち」に多大な影響を与え、市の持続と成長のエンジンとなる。そのため、地域経済をけん引する産業の成長支援にあわせ、農産物、歴史、芸術、文化など市内外の「人」や「まち」といった広い範囲に好影響を与える可能性が高い産業の創出、支援を行う。

- ①強みを生かした産業の創出と支援を強化する。
- ②多世代が楽しみ、働くことができる産業を取り巻く環境を構築する。

(4) 社会経済情勢等に対応した事業の推進

日々変化する社会経済情勢に柔軟に対応するため、その動向を注視し、緊急に実施しなければならないもの、法・制度整備等により実施しなければならないものなど適切に計画するとともに、施策目標の達成に向けて、市民ニーズを的確に捉えた、より効果がある事業を推進します。

(5) 第二次行財政改革大綱を踏まえた取り組みの推進

第二次行財政改革大綱に定めた「市役所の変革」「市民協働・公民連携の推進」「財政基盤の確立」の改革方針に基づき、大綱実施計画に定めた実施項目を着実に推進します。

特に、スクラップ・アンド・ビルドの観点から、さらなる事業の見直しを図り、所期の目的を達成した事業や効果の薄れた事業について、その廃止や縮減等を進めるとともに、新たな効果を期待する事業の検討を進めます。

(6) 行政評価制度の活用

新規・継続事業を問わず、事業の計画段階から、目的（対象・意図）・手段・効果（成果）を意識し、可能な限り指標を設定することで、事業の目指すべき姿を明確にするとともに、事務事業評価実施による改善点や施策評価実施による施策構成事務事業の見直しを行うなど行政評価制度を活用した事業展開を図ります。

5 計画の進行管理

本市の目指すべき将来像である「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」～みんなで創る 文化交流都市～の実現に向けて、継続事業の見直しによる、業務フローの改善や事業の拡充や縮減、廃止等の検討を進めるとともに、新たな効果を期待する新規事業の企画・立案するなど、限られた財源の中で、計画的かつ効率的な事業を展開していくため、行政評価（事務事業評価及び施策評価）を活用した計画の進行管理を行います。

6 財政推計（普通会計）

3ヶ年実施計画期間に対応する財政推計は以下のとおりとなります。

（単位：百万円，％）

歳入合計表	H25 決算	H26 決算	H27 決算 見込み	H28	H29	H30
地方税	9,046	9,080	8,842	8,759	8,742	8,568
	30.4	30.4	29.3	30.5	31.6	31.8
地方譲与税	369	352	359	305	305	305
	1.2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1
地方消費税交付金	683	837	1,171	1,173	1,352	1,530
	2.3	2.8	3.9	4.1	4.9	5.7
地方特例交付金	32	32	33	35	35	35
	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
地方交付税	7,041	6,880	6,908	6,572	6,461	6,393
	23.7	23.0	22.9	22.9	23.4	23.7
分担金・負担金	236	264	250	247	247	247
	0.8	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9
使用料及び手数料	349	369	365	361	361	361
	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.3
国庫支出金	4,551	3,747	4,094	4,121	3,916	3,891
	15.3	12.5	13.5	14.4	14.2	14.5
県支出金	1,783	1,889	1,992	1,875	1,847	1,849
	6.0	6.3	6.6	6.5	6.7	6.9
地方債	3,263	2,716	3,629	3,640	2,982	2,398
	11.0	9.1	12.0	12.7	10.8	8.9
その他	2,384	3,765	2,572	1,573	1,370	1,367
	8.0	12.5	8.5	5.5	5.0	5.1
歳入合計	29,737	29,931	30,215	28,661	27,618	26,944

上段：H26 までは決算額，H27 は決算見込額，H28 以降は推計額

下段：構成比

※ この財政推計は、国の概算要求の状況や市の3ヶ年実施計画等に基づき試算したものです。今後、経済情勢の推移、税制改正の内容、国の予算編成の動向等を踏まえ、市の財政収支の状況等について検討を加え、財政推計の内容の修正を行い予算編成作業を進めます。

(単位：百万円，%)

歳出合計表	H25 決算	H26 決算	H27 決算 見込み	H28	H29	H30
人件費	5,466	5,359	5,408	5,342	5,321	5,279
	18.9	18.5	18.0	18.3	18.8	19.3
物件費	4,415	4,279	4,312	4,482	4,264	4,235
	15.3	14.8	14.3	15.4	15.1	15.5
維持補修費	214	160	160	160	160	160
	0.8	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6
扶助費	4,929	5,299	5,699	5,820	5,937	6,017
	17.1	18.3	19.0	20.0	21.0	22.0
補助費	1,850	2,108	2,136	2,040	2,010	1,990
	6.4	7.3	7.1	7.0	7.1	7.3
普通建設事業費	3,997	3,379	5,035	4,106	3,002	2,548
	13.8	11.6	16.7	14.1	10.6	9.3
災害復旧費	38	83	75	0	0	0
	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
公債費	3,186	3,055	2,966	3,052	3,187	3,189
	11.0	10.5	9.9	10.5	11.3	11.6
積立金	1,372	1,789	705	163	163	163
	4.8	6.2	2.3	0.6	0.6	0.6
投資及び出資金貸付 金	67	78	88	403	570	53
	0.2	0.3	0.3	1.4	2.0	0.2
繰出金等	3,362	3,385	3,520	3,565	3,653	3,712
	11.6	11.7	11.7	12.2	12.9	13.6
歳出合計	28,896	28,974	30,104	29,133	28,267	27,346
差 引	841	957	111	▲472	▲649	▲402

7 主な事務事業

(1) 計画書掲載事務事業採択の視点

現在の地方自治体を取り巻く厳しい情勢に柔軟に対応し、限られた財源の中で「総合計画に定める施策目標」や「総合戦略に定める基本目標」の達成していくためには、より貢献度や有効性・効率性が高いものを選択していかなければなりません。また、このような状況の中で、市民の実感度を高め、各種行政活動に対して市民から理解を得ていくためには、どのような事務事業が選択されたのか、どのように財源が配分されたのか、どのような成果があったのかなど説明責任を果たしていくことが求められており、行政の透明性と公平性を一層高めていく必要があります。

このことから、実施計画書へ掲載する主な事務事業の採択に当たっては、次の6つの視点により実施しました。

①事業の整合性に関する項目

「基本構想」や「基本計画」又は「笠間市創生総合戦略」に即しており、計画性が高い事務事業を採択します。

②重点視点及び総合戦略基本目標に関する項目

後期基本計画の重点視点である「健康都市づくり」「防災力向上」「地域の活性化」の3つの視点を要素にもっており、目標の達成を図るうえで効果（成果）が高い事務事業である。又は「笠間市創生総合戦略」に示す基本目標の達成を図るうえで効果（成果）が高い事務事業を採択します。

③社会経済情勢及び市民ニーズに関する項目

社会経済情勢や多様化する市民ニーズに的確に対応するため、必要性・緊急性が高い事務事業を採択します。

④事務事業評価結果に関する項目

継続事務事業にあつては、実施による効果（成果）をさらに高めるため、実施方法を改善した事務事業や、一定の効果（成果）が得られており現行どおり推進していく事務事業を採択します。

また、新規事務事業にあつては、事前評価の視点に立ち、実施することによる効果（成果）が高いと想定される事務事業を採択します。

⑤部の方針に関する項目

事務事業を直接実施する各部の意見や考えを反映させるため、部内での位置付けや重要度が高い事務事業を採択します。

⑥施策評価結果に関する項目

継続事務事業にあつては、施策を構成する事務事業のなかで、各施策目標達成に向けてより貢献度が高い事務事業である。また、新規事務事業にあつては、事前評価の視点に立ち、貢献度が高いと想定される事務事業である。

また、後期基本計画の施策目標を達成するにあたり、進捗度が一定の水準に達していない施策の水準向上に資する事務事業採択します。

(2) 施策体系別による主な事務事業

施策ごとの取り組みを具体的に示すため施策を構成する主な事務事業を掲載しています。主な事務事業の見方は以下のとおりとなります。

なお、本計画書に掲載した事務事業については策定時点において見込まれるものであり、今後、事務事業の実施状況や財政事情など事務事業を取り巻く環境の変化により内容が変更となる場合があります。

[事務事業一覧表] の見方

〔表題部〕
基本構想における施策の大綱及び後期基本計画の施策の名称を掲載しています。
上から
第1章 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり〔土地利用・都市基盤〕・・・政策
2 多彩な交流・連携を支えるネットワークを形成します・・・小政策
2 公共交通・・・施策
となります。

第1章 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり〔土地利用・都市基盤〕
2 多彩な交流・連携を支えるネットワークを形成します
2 公共交通

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課名
			H28年度	H29年度	H30年度	
1222	デマンド交通システム運行事業	公共交通空白地域の解消や交通弱者の移動手段を確保し、市民生活の利便性の向上を図るため、ドア・ツー・ドアのデマンドタクシーを運行する。	67,500	77,500	77,500	企画政策課

〔事務事業の名称〕
事務事業の名称となります。
各施策を構成する主な事務事業を掲載しています。
〔重点視点〕
後期基本計画の重点視点に対応した事務事業については、「健康づくり」「防災力向上」「地域活性化」を事務事業の名称の上部にそれぞれ掲載しています。

〔体系コード〕
基本構想における施策の大綱及び後期基本計画の施策の体系をコード化しています。
左から政策・小政策・施策・小施策となっています。
詳細は、巻末の「施策体系コード表」を参照していただくとともに、市ホームページ掲載の「総合計画後期基本計画」をご参照ください。

〔3ヶ年の事業費〕
H28年度～H30年度の事業費について、人件費を除く計画値を掲載しています。

〔内容〕
事務事業の内容（目的と手段）について掲載しています。

〔担当課名〕
事務事業を実施する担当課を掲載しています。

【事務事業一覧表】

第1章 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり（土地利用・都市基盤）

1 交流と地域の力を高める土地利用を進めます

1 土地利用

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
1112	畜産試験場跡地利活用促進事業	畜産試験場跡地の利活用に向け協議・調整・誘致活動を行う。	—	—	—	企画政策課

2 拠点づくりと市街地整備

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
1121	市道（笠）3592号線整備事業	歩道の段差を解消し、笠間小中通学児童及び観光客の安全を図るための整備を行う。 L=200m 歩道幅員 W=1.5~2.0m	7,210	30,900	30,900	建設課
1121	笠間稲荷門前通り整備事業	笠間稲荷神社の門前通りに賑わいを創出するため、歩行者に優しく景観に配慮した道路修景整備工事を実施する。 L=530m W=5.0/10.0m	84,460	—	—	まちづくり推進課
1121	笠間稲荷周辺まちづくり拠点整備事業	笠間稲荷神社周辺地区の交流人口増加による賑わい創出を図るため、東日本大震災の影響により廃業した笠間観光の顔であった旧井筒屋旅館を中心とし、日動美術館や大石邸跡など歴史文化の拠点の整備を行う。	215,300	253,900	5,000	まちづくり推進課
1121	笠間稲荷門前通りまちづくり推進事業	笠間稲荷神社周辺地区において、道路修景整備を契機に持続的な観光拠点づくりを推進し賑わい創出を図るため、住民組織である「笠間のまちと通りのこれからをみんなで考える会（通称：かさまち考）」を中心とした活性化事業に取り組む。	3,000	2,500	1,000	まちづくり推進課
1122	笠間モデル創出事業	アクティブシニアを中心として、首都圏からの移住促進を図り、高齢化の中での新たなコミュニティの形成、暮らしの提案につながる取組と交流の活性化に向けた都心と市の資源共有を図る仕組みの構築を推進する。	25,000	25,000	25,000	企画政策課
1122	市街地活性化推進事業	笠間市駅周辺整備活性化プランに基づいた各種事業の推進及び3地区（友部、笠間、岩間）市街地の活性化策の総合的な検討及び推進を図る。	3,500	3,500	—	企画政策課

2 多彩な交流・連携を支えるネットワークを形成します

1 幹線道路

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
1212	来栖本戸線整備事業	国道50号の渋滞緩和と北関東自動車道笠間西ICへのアクセスを強化するため、新市の東西軸の形成を図る幹線道路の整備を推進する。L=3、200m W=6.0/10.0m	154,500	154,500	154,500	建設課
1212	南友部平町線整備事業	笠間地区と友部地区とを結ぶ幹線道路で、合併支援道路として整備を推進する。L=2、030m W=6.0/11.0m	206,000	206,000	206,000	建設課
1212	笠間小原線整備事業	「芸術の森公園」から「稻荷神社」や「佐白公園」などに向かう本線に、市民や観光客が安心して歩行できる歩道を整備する。歩道整備 L=480m W=4.5/7.0m	133,900	—	—	建設課
1212	市道（友）2級5号線整備事業（随分附）	県道水戸岩間線と県道友部内原線を結ぶ幹線道路で、病院利用者や通勤通学の安全を確保するための整備を推進する。道路改良工事 L=2、700m W=6.0/10.0m	61,800	61,800	128,230	建設課
1212	都市計画道路再検討事業	都市計画決定後、整備未了となっている都市計画道路（21路線）について、計画の必要性、事業の支障となる要因等を評価し、計画の継続、変更、廃止の方向性を判断し、それに基づいた都市計画の変更等の手続を行う。	—	—	—	都市計画課
1212	県道水戸岩間線歩行者空間整備事業	岩間駅への通勤通学路であるとともに愛宕山のハイキングコースのアクセス道路でもある「県道水戸岩間線」について、歩行空間の高質化を図り、ハイカーを主とした交流人口の増加を図る。L=300m W=5.5/8.0m	60,000	—	—	都市計画課
1212	日吉町古市線整備事業	都市の健全な発展に寄与するため「都市計画道路日吉町古市線」の延伸部（整備完了区間～県道茨城岩間線まで）について整備し、さらなるアクセス性の向上を図る。L=900m、W=6.0/16.0m	5,000	20,000	20,000	都市計画課

2 公共交通

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
1221	公共交通対策事業	市内の効率的な移動性を確保し、地域の活性化を図るため、各公共交通機関と連携のもと、より利便性の高い公共交通網を確立する。	121	121	121	企画政策課
1222	デマンドタクシーかさま運行事業	公共交通空白地域の解消や交通弱者の移動手段を確保し、市民生活の利便性の向上を図るため、ドア・ツー・ドアのデマンドタクシーを運行する。	67,500	77,500	77,500	企画政策課
1222	公共交通維持確保事業	公共交通の維持確保及び利便性向上を図るとともに、地域づくりを支える公共交通の活性化を推進するため、公共交通の現状と課題の整理、広報周知活動などを行う。	16,954	16,954	16,954	企画政策課
1222	デマンドタクシーかさま運行エリア再編事業	「デマンドタクシーかさま」の利便性向上を図るため、現在は市内を3つのエリアに分けて運行しているが、乗継ぎを最小限に抑えるため、エリアの再編を行う。	10,000	—	—	企画政策課

3 風土に根ざした美しい景観を育み、継承していきます

1 美しい景観の保全・整備

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
1314	都市景観形成事業	地域の個性を生かした空間らしい都市景観の形成に向け、門前通りを重点景観地区と想定した「景観計画」の策定を行うとともに景観条例を制定し、平成30年度に「景観形成団体」移行を目指す。	6,530	7,380	3,680	都市計画課

第2章 多彩な交流で飛躍する活力ある産業のまちづくり（産 業）

1 笠間を体感できる観光・産業を振興します

1 観 光

（単位：千円）

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2111	筑波山地域ジオパーク推進事業	貴重な地域資源の適切な保護と、新たな価値の付加による地域の活性化を図るため、広域連携により筑波山周辺地域ジオパーク構想を推進する。	2,420	2,420	2,420	企画政策課
2111	笠間ファン倶楽部推進事業	交流人口の拡充、産業振興や地域の活性化を図るため、笠間の自然・歴史・芸術・食など、笠間の魅力を感じる方を「笠間ファン倶楽部会員」とし、体験事業や交流事業等により会員と市民の交流を行う。	2,500	2,500	2,500	商工観光課
2111	恋人の聖地推進事業	恋人の聖地に選定されたことにより、笠間市の知名度向上、結婚支援付加価値化、市内の観光施設及び商業施設の回遊性による交流人口の増加等を図るため、イベント等を開催し恋人の聖地を推進する。	618	618	618	商工観光課
2112	工芸の丘管理事業	地場産業の振興、体験型施設、観光情報発信機能として整備された施設の魅力を更に高めるため、周辺施設（陶芸美術館、あそびの杜、イベント広場、陶の小径等）との回遊性を高める。	9,900	9,900	9,900	商工観光課
2112	観光PR戦略事業	笠間の知名度アップと新規観光客の拡大を目的に、通年滞在型の観光振興を図るため、観光関連団体との連携のもと旅行会社やメディア等を介して観光PRを行う。	2,590	2,590	2,590	商工観光課
2112	地域おこし協力隊事業	地域力の維持・強化につながるような起爆剤とするため、都市部に在住する意欲ある人材を受け入れ、地域おこし活動に従事するとともに、隊員自身の本市への定住や起業へつなげていく。	12,000	12,000	12,000	まちづくり推進課
2114	菊まつり事業	市民参加型で永続的な菊まつりとして開催するため、関係機関と連携して、菊花を取り上げたイベント等を充実させ、菊祭りを盛り上げる。	9,880	9,880	9,880	商工観光課
2114	つつじまつり事業	市民によるつつじ一株運動により始まった「笠間のつつじまつり」を春を代表するイベントとして、安らぎと癒しを与えるまつりとして実施し、観光客の誘客を図る。	6,965	6,965	6,965	商工観光課

2 地場産業

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2121	地場産業支援事業（笠間焼振興）	国の伝統的工芸品として指定を受けている笠間焼を活性化し、地域経済効果を高めるため、観光や農業などと連携を図った事業を行う。	2,210	2,210	2,210	商工観光課
2121	地場産業支援事業（稲田みかげ石振興）	明治時代から続く地場産業である稲田みかげ石の活性化を図るため、いなだストーンエキシビジョン開催の補助など事業協同組合を中心に稲田みかげ石事業者への支援を行う。	3,140	3,140	3,140	商工観光課
2122	笠間火器販路拡大事業	笠間焼の販路拡大と笠間PRのための新たなツールとして笠間火器を取り入れるとともに、旅館等への販促活動を実施する。	4,000	4,000	—	商工観光課
2123	石の百年館管理事業	笠間の重要な地場産業である稲田石の振興、観光交流の促進及び地域交流の拠点として、H26.3に開館した「観光交流センター石の百年館」の利用促進を図る。	4,000	4,000	4,000	商工観光課

2 豊かな恵みを実感できる農林業を振興します

1 農林業

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2211	地場産農産物PR事業	「笠間ブランド」の確立や「地産地消」など、本市の特性・優位性を活かした農業の振興を積極的に推進するため、ブランド農産品の推進や地場農産物の広報宣伝活動を実施する。	10,709	10,739	10,739	農政課
2211	地場農産物振興拡大事業	学校給食への取組みや料理教室の開催、農商観連携による6次産業化をはじめとするアグリビジネスなどの取組みを実施する。	444	444	444	農政課
2211	担い手対策強化促進事業	認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織の育成強化を図るため、経営改善活動に対する支援や市内農業後継者が農業大学校又は先進農家において農業経営・技術を習得するための助成等を行う。	5,883	5,883	5,883	農政課
2211	主要農産物生産振興支援事業	主要農産物である栗及び梨の生産振興を図るため、生産組織等が行う樹園等の植栽、管理等の取組みに対し経費の一部を支援することで、産地としての生産体制の強化を図る。	3,180	2,000	2,000	農政課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2211	食と農のチャレンジ事業	安全・安心で高品質な農産物の供給や加工などに取組み、付加価値の高い商品づくりなど、創意工夫ある新たな取組みを支援する。	1,650	2,000	—	農政課
2211	笠間市農産品ブランド化推進運営事業	地域農業・産業の活性化及び発展を図るため、市内で生産される安全・安心な優れた農産品を、消費者に支持・信頼されるブランド農産品「かさまの粋」認証品を創出する。	—	—	—	農政課
2211	主要農産物総合支援事業	営農活動に必要な施設・機械等の整備に係る事業（県補助事業）に対し、市で上乗せ助成を行い、産業経営の安定化に支援する。	1,000	1,000	—	農政課
2211	笠間市人・農地プラン策定事業	力強い農業構造を目指し、地域農業を担う経営体や生産基盤となる農地を、将来においても確保していくため、地域の中心となる経営体の確保や、地域の中心となる経営体への農地集積に必要な取組を支援する。	210	210	210	農政課
2211	新規就農総合支援事業	新規参入者及び農業後継者の確保を目指し、国補助事業を活用し、農業後継者等の育成を図り、地域農業の担い手の定着化を推進する。	9,000	9,000	9,000	農政課
2211	農業公社運営事業	市内の耕作放棄地をはじめとする農業分野の課題の解消に向けて、農作業の支援や地域特産物の開発・販売、また平成26年度に設置された農地中間管理機構から委託される業務を実施する。	14,497	14,497	14,497	農政課
2212	土づくり運動推進事業	土づくりの重要性を普及・啓発し、循環型農業の拡大と安全・安心を確保する取組みや畜産環境の保全及びたい肥還元による農地の地力増進、循環型農業の構築を図るため、施設・機械の整備に助成し、農業の礎となる土づくりに支援する。	1,066	1,066	1,066	農政課
2212	環境保全型農業直接支援対策事業	化学肥料・化学合成農業の低減等、地球温暖化防止や生物多様性保全に配慮した環境保全効果の高い営農活動に支援する。	1,137	1,137	1,137	農政課
2212	農山漁村活性化プロジェクト交付金事業（大古山地区）	農地の生産力向上、汎用化や耕作放棄地の解消を図るため、大古山地区において基盤整備事業を行う。	17,170	—	—	農政課

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2212	森林機能緊急回復整備事業	森林の持つ公益的機能の回復と環境改善を図るため、間伐が必要とされる森林において間伐の実施、作業道、林道の開設などを行う。	30,000	30,000	—	農政課
2214	遊休農地活用緊急対策事業	農業生産基盤の機能低下や農村景観の悪化を防ぐため、耕作放棄地を解消し、優良農地へ再生する費用の一部を助成する。	7,295	7,295	7,295	農政課

2 グリーンツーリズム

（単位：千円）

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2222	クラインガルテン事業	農業・農村の有する多面的機能を十分に発揮し、地域農業の活性化を図るため、クラインガルテンを核に都市と農村の交流を通じた豊かな農村づくりを目指す。	1,089	1,089	1,089	農政課

3 交通条件を生かした、豊かな育む商工業を振興します

1 商業

（単位：千円）

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2312	商店街活性化事業	市街地の活性化を図るため、まちづくり事業など商業を中心とした活性化事業に取り組む商店街や商工会を支援する。	2,400	2,400	2,400	商工観光課
2313	ふるさとまつり事業	「ふるさとまつりinかさま」「バザールdeいわま」などのイベントへ補助及び支援を行う。	9,030	9,030	9,030	商工観光課
2314	中小企業活動促進支援事業	地域産業の振興の促進及び市民の雇用創出に寄与するため、企業が行う労働環境改善のための福利厚生施設整備、及び新たな設備投資に伴う市民雇用創出に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。	6,000	6,000	6,000	商工観光課
2315	笠間いなり寿司推進事業	笠間の知名度を上げ、来訪者の増加を図るため、ご当地グルメ「笠間いなり寿司」を活用し、首都圏を中心に笠間のPRを行う。	2,800	2,800	2,800	商工観光課

2 工業

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2321	安居工業地域整備推進事業	平成25年度に策定した「安居工業地域整備基本構想」に基づき、道路等の基盤施設の計画的な整備を行い、良好な市街地環境を創出する。	131,000	276,600	633,000	都市計画課
2322	企業誘致推進事業	交通の利便性を生かし、優良企業の誘致を進めるとともに、地元雇用の拡大や従業員の定住促進を図るため、立地アンケートの実施や東京を中心とした企業を呼び優位性についてPRを実施する。	1,600	1,600	1,600	企画政策課
2322	企業立地促進事業	本市への企業立地を促進し、地域産業の活性化及び雇用機会の創出を図るため、「企業立地促進事業補助金」「新規立地企業従業員家賃補助金」「新規立地企業水道料金支援補助金」などにより支援する。	—	503,000	3,000	企画政策課
2323	既存企業支援事業	がんばる企業応援連絡会セミナー等を実施し、既存企業の事業拡大や行政との連携を図り、地域の活力を支える企業に対し、雇用確保などの支援を行う。	1,576	1,576	1,576	企画政策課

3 雇用・労働環境

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
2331	地元雇用対策事業	雇用対策として、就職面接会や大学と連携した就職支援セミナーを開催する。また、建設業界で活躍できる人材育成を支援するため、笠間地区建設高等職業訓練校協会に対して助成する。	1,350	1,400	1,400	商工観光課

第3章 共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり〔健康・福祉〕

1 安心して子どもを生み育てることができる環境をつくります

1 子ども・子育て支援

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（予定）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3111	特別保育事業	通常保育以外の多様な保育サービスを提供するため、民間保育所が行う延長保育促進事業や病児・病後児保育事業に対して補助金を交付する。	51,462	51,462	51,462	子ども福祉課
3111	一時預かり事業	次世代育成支援対策法に基づき、民間保育所が行う一時預かり事業等に対して補助金を交付する。	9,159	9,159	9,159	子ども福祉課
3112	ファミリーサポートセンター事業	地域における子育てを通じて児童福祉の向上を図るため、子育ての援助を受けたい人（利用会員）と援助したい人（提供会員）とにより会員組織をつくり、地域において子育て家庭を支援する。	2,646	2,646	2,646	子ども福祉課
3112	地域子育て支援拠点事業	核家族化、地域の繋がりの希薄化等による子育てに対する不安感や負担感の軽減を図るため、各地区の子育て支援センターにおいて、子育てに関する相談・援助、子育て関連情報の提供や講習等を行う。	7,080	7,185	7,290	子ども福祉課
3112	児童手当事業	次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図るため、中学3年生までの児童の養育者に手当を支給する。	1,168,912	1,168,912	1,168,912	子ども福祉課
3113	家庭児童相談事業	核家族化の進行、家庭環境の複雑化により、養育困難な18歳未満の子どもの、育児、しつけ、非行等に関する悩みについての相談、支援、援護を行う。	3,074	3,074	3,074	子ども福祉課
3113	要保護児童対策事業	児童福祉法に規定する要保護児童の早期発見やその適切な保護、及び要支援児童や特定妊婦への適切な支援を図る。	44	44	44	子ども福祉課
3113	児童クラブ運営事業	昼間保育ができない家庭にある小学校児童の放課後の安定した生活の場を確保し、児童の健全育成を行うため、各小学校ごとの児童クラブを運営し、民間児童クラブへ補助金を交付する。	145,800	145,800	145,800	子ども福祉課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（予定）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3113	児童クラブ整備事業	平成27年度児童福祉法改正により全児童が受け入れ対象となるため、笠間地区においては、笠間幼稚園移転後に、新児童クラブ室の建設工事を実施する。	160,427	25,427	2,000	子ども福祉課
3113	児童館運営事業	児童や子育て中の保護者を支援するため、笠間キッズ館において、児童への健全な遊びの提供により、心身の健康を増進し、情緒を豊かにするとともに、保護者の交流や子育てに関する相談等を実施する。	30,927	30,927	30,927	子ども福祉課
3113	笠間小学校児童クラブ室仮施設設置事業	笠間地区の学校統廃合に伴い笠間小学校放課後児童クラブ室を建設するまでの間、不足する仮クラブ室（3室）を整備する。	10,152	—	—	子ども福祉課
3115	母子保健事業	母子の健康維持および育児不安等の解消を図るため、母子手帳の交付や妊婦検診、親子教室等を実施する。	59,158	59,158	59,158	健康増進課

2 少子化対策

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3122	子ども・子育て支援事業計画推進事業	質の高い幼児期の学校教育・保育の一体的な提供や地域における子育て支援充実を図るため子ども・子育て支援事業計画の進行管理及び点検・評価を実施する。	144	144	144	子ども福祉課
3122	子育て世代包括支援センター事業	子育て世代包括支援センターは、平成27年3月に設置され、友部保健センター内で、妊娠中から子育て期にわたるニーズに対し総合相談支援を提供する。	4,856	4,856	4,856	健康増進課
3123	出会い創出支援事業	「晩婚化」や「未婚化」が進む中、これから親となる若者へ、出会いの場を創出する団体に助成する。	86	86	86	市民活動課
3123	出会い創出支援事業（地域少子化対策）	城里町・茂木町・益子町と連携し共同開設した情報サイトを活用し、結婚を望む方に結婚イベントや結婚セミナー等の情報を提供する。また、男子マナーアップセミナーや女子力アップセミナー等を開催する。	1,052	1,052	1,052	市民活動課
3123	特定不妊治療費補助事業	少子化対策の一環として、不妊治療を受けている夫婦の経済的および精神的負担の軽減を図るため、特定不妊治療費の一部を助成する。	5,750	5,750	5,750	健康増進課

2 日々の健康を支える安心な保健・医療の体制を整えます

1 保健・医療

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3211	健康づくり推進事業	様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる市民を増やすため、笠間市ヘルスリーダーの会と協働しながら、健康教育や各種料理教室などを実施する。	1,613	1,613	1,613	健康増進課
3211	健康都市づくり事業	健康都市かさまの実現に向けて、健康都市づくり運動の意義や生活習慣病の予防につながる健康体操、食生活の改善策など、市民の健康に対する意識を高める啓発活動を実施する。	228	228	228	健康増進課
3212	かさま健康ダイヤル24事業	市民の健康、医療、子育て、介護等についての不安を解消し、健やかな日常生活が送れるよう、24時間・年中無休の電話による相談サービスを提供する。	3,888	3,888	3,888	健康増進課
3212	各種検診推進事業	生活習慣病の早期発見および早期治療のため、検診協会と医療機関に委託し、各種検診を実施する。	68,106	73,099	73,099	健康増進課
3212	がん検診推進事業	がんの予防および早期発見のため、特定年齢の対象者に受診の意向確認と個別の受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。	1,010	1,010	1,010	健康増進課
3212	健康増進事業	疾病の早期発見及び早期治療に寄与するとともに医療費削減を図るため、健康相談や各種教室（糖尿病予防教室、スリムアップ教室、慢性腎臓病予防教室 等）を実施する。	1,442	1,442	1,442	健康増進課
3212	睡眠医療ネットワーク事業	隠れた病である睡眠時無呼吸症候群の早期発見、早期治療のため、笠間市内の医科・歯科・薬科の連携を基盤としたネットワークを構築し、講演会等により市民への周知を図る。	—	—	—	健康増進課
3212	ヘルスロード活用推進事業	健康づくりの関心が高まり、ウォーキングを実践している市民が増えているため、10コースのヘルスロードを認定し、ウォーキング体験などで、ヘルスロードの活用を図る。	833	833	833	健康増進課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3212	健康づくり計画策定事業（後期）	笠間市健康づくり計画の計画期間は平成24年度から平成33年度までの10年間となっており、平成28年度には中間評価・見直しを行う。見直しにあたり、母子保健計画も含めた形で笠間市健康づくり計画（後期）を策定する。	6,993	74	74	健康増進課
3212	がん検診推進事業（市単独分）	がんの予防および早期発見のため、特定年齢の対象者に無料クーポン券を配布し、受診率の向上を図る。	5,238	—	—	健康増進課
3212	食育推進事業	市内の食育推進関係機関等の栄養士と連携し、食育推進のネットワークを構築するとともに、市内保育所、幼稚園、小・中学校において、食育普及を図り、幼少時期より、適切な食習慣を確立させ、将来的に生活習慣病を予防する。	9	20	20	健康増進課
3213	訪問歯科保健事業	通院困難な在宅の寝たきり高齢者等の口腔衛生の保持及び改善を図るため、訪問による歯科保健サービスを行う。	1,090	1,090	1,090	健康増進課
3213	安定ヨウ素剤購入事業	原子力災害尾への備えとして、東海第二発電所から30km圏内（UPZ内）に含まれることにより、防護措置として住民分の安定ヨウ素剤を配備する。	9	3	537	健康増進課
3214	地域医療対策事業	市民へ安全で安心な医療を持続的に提供するため、関係医療機関や医師会との連携を強化する。	7,263	7,263	7,263	健康増進課
3214	笠間市立病院改革プラン推進事業	公立病院としての役割を果たすとともに経営の安定化を図るため、医療機能の充実や経営の健全化、さらには職員の意識改革など「第3次市立病院改革プラン」を推進する。	30,000	20,000	10,000	市立病院事務局 経営管理課
3214	平日夜間・日曜初期救急診療事業	市民が安心して暮らせる地域社会を構築するため、市立病院、医師会、薬剤師会、県立中央病院が連携し、市立病院において初期救急診療を実施する。	18,870	18,870	18,870	市立病院事務局 経営管理課
3214	筑波大学病院連携事業（指導医派遣・研修生受入）	地域医療の充実を図るため、筑波大学附属病院指導医と研修生を受け入れ、理想的な地域医療に従事する医師を養成する。	25,000	25,000	25,000	市立病院事務局 経営管理課
3214	（仮称）地域医療センター整備事業	保健・地域医療・介護・福祉の連携により市民が住み慣れた場所で安心して生活ができるよう（仮称）地域医療センターを整備する。	835,857	1,261,886	—	市立病院事務局 経営管理課 （健康増進課） （高齢福祉課） （子ども福祉課）

2 社会保障

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3221	医療福祉費支給事業	医療費の負担を軽減するための県の制度であり、医療福祉費受給資格対象者（妊産婦・小児・重度心身障害者・母子家庭の母子・父子家庭の父子）が、医療保険で病院などにかかった場合の一部負担相当額を外来分は小学6年まで、入院分は中学3年まで助成する。	445,000	450,000	455,000	保険年金課
3221	医療福祉費支給事業（市単独分）	医療費の負担を一層軽減するため、医療福祉費支給制度について、市の独自制度により小児マル福の対象年齢を中学校3年生まで拡大し、医療保険で病院などにかかった場合の一部負担金相当額を助成する。	21,500	21,500	21,500	保険年金課
3221	医療福祉費自己負担金助成事業（市単独分）	医療費の負担を一層軽減するため、市の独自制度により医療福祉費受給認定者が医療機関等へ支払った自己負担金および入院時の食事療養費を助成する。	60,000	60,000	60,000	保険年金課
3222	一般被保険者療養給付事業	一般国保加入者が安心して医療機関を受診することができるようにするため、医療費の一部を国保連合会を通して各医療機関に支払う。	4,817,310	4,964,829	5,110,684	保険年金課
3222	後期高齢者支援事業	後期高齢者医療制度による支援金を各保険者において社会保険診療報酬支払基金を通じて納付する。	1,336,685	1,336,685	1,336,685	保険年金課
3222	特定健康診査等事業	40歳から74歳の国保加入者に対し、生活習慣病を予防するための健康診査や健康指導を行う。	64,718	64,718	64,718	保険年金課
3222	国保健康づくり推進事業（人間ドック・脳ドック）	40歳から74歳の国保加入者に対し、疾病の早期発見・早期治療のため、人間ドック・脳ドックにかかる費用の一部を助成する。	21,250	21,250	21,250	保険年金課
3223	後期高齢者健診事業	後期高齢者医療の被保険者に対し、健康保持と疾病の早期発見・早期治療のため、健康診査の無料受診券を送付し、受診率の向上を図る。	14,050	14,100	14,100	保険年金課
3223	後期高齢者人間ドック事業	後期高齢者医療の被保険者に対し、疾病の早期発見・早期治療のため、人間ドック・脳ドックにかかる費用の一部を助成する。	2,300	2,300	2,300	保険年金課

3 支えあい、心がかよう福祉環境をつくります

1 地域福祉

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3312	社会福祉協議会事業	必要な福祉サービスが適正かつ効果的に利用できる体制をつくり、地域福祉の向上を図るため、社会福祉協議会が行う地域福祉の推進にかかる事業への助成や、地域福祉センター運営にかかわる業務の委託を行う。	97,010	97,010	97,010	社会福祉課
3312	地域ケアシステム推進事業	要援護者に対して、最適、効率的かつ確実な保護・医療・福祉の各種在宅サービスを提供するため、対象者一人ひとりについて「在宅ケアチーム」を組織し、地域社会全体で取り組む総合的なケアシステムの構築をする。	6,557	6,557	6,557	社会福祉課
3312	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の自立の促進を図るため、相談支援員・就労支援員の専任配置や生活困窮者住居確保給付金の支給を実施する。	24,627	24,627	24,627	社会福祉課
3313	生活保護給付事業（扶助費以外）	生活保護法の規定に基づき、経済的に困窮する国民に対して最低限度の生活を保証するため、生活困窮者に対し、保護費を支給する。また、定期的な家庭訪問や相談業務、就労支援等を通じて生活保護受給世帯の社会的・経済的自立を支援する。	1,920	1,920	1,920	社会福祉課
3313	生活保護適正化事業	生活保護の適正な実施を目的として、レセプトの点検、医療要否意見書の審査、扶養義務者及び関係機関等の調査等を実施する。	2,553	2,553	2,553	社会福祉課

2 高齢者福祉

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3321	包括支援センター運営事業	包括支援センターの健全な運営及び相談支援体制の充実を図るため、人員を確保し、円滑な事業運営を実施する。また、地域包括ケアシステムネットワークの構築を推進し、医療・保健・福祉の連携した支援体制を確立する。	46,826	46,825	36,524	高齢福祉課
3321	在宅福祉サービス事業	高齢者や障がい者のいる家族の身体的・精神的負担の軽減を図るとともに、地域で安心して生活できるようにするため、その家庭に対し、適切な家事及び介助等の援助を行う。	4,200	4,200	4,200	高齢福祉課
3321	総合相談支援事業	高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、地域における適切な保健・医療・福祉サービス機関や制度の利用につなげる支援を行う。	7,005	7,005	7,005	高齢福祉課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3321	ケアマネジメントリーダー活動等支援事業	地域のケアマネジャーの資質向上、育成を図るため、ケアマネネットワーク会議を定期的に関催し、情報共有や研修会などを実施する。	90	90	90	高齢福祉課
3321	認知症高齢者見守り事業	高齢者等支援が必要な方が住みなれた地域で安心して暮らすために、地域ケアコーディネーターによる家庭訪問を行い協力機関との見守り協定を締結する。	392	392	392	高齢福祉課
3321	日常生活支援サービス基盤整備事業	多様な事業主体による重層的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を図るため、生活支援コーディネーターを配置し、地域における生活支援・介護サービスの提供体制の整備に向けた取組みを支援する。	130	7,000	7,000	高齢福祉課
3321	認知症地域支援推進事業	認知症の早期発見・早期対応のため、地域における医療介護の連携強化と市内に居住する認知症の人及びその家族に対する支援体制を強化を図るため、認知症地域支援推進員を配置するなど相談体制を整備する。	799	799	799	高齢福祉課
3322	敬老事業	75歳以上の高齢者の敬老を祝う会を行い、中でも88歳と100歳達成者及び最高齢者に対して記念品を贈り長寿を祝う。	27,000	27,500	28,000	高齢福祉課
3322	シルバー人材センター事業	高齢者の多様なニーズに応じ、就業機会を確保・提供し、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進を図るため、笠間市シルバー人材センターが実施する高齢者労働能力活用事業に要する経費の一部を助成する。	10,100	8,600	8,600	高齢福祉課
3323	地域リハビリテーション活動支援事業	地域における介護予防の取組みを機能強化するため、理学療法士や作業療法士等の専門職の関与を強化する。	174	174	174	高齢福祉課
3324	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事務	介護保険法に基づき、第6期介護保険事業計画（平成27年度～29年度）を高齢者福祉計画と一体の計画として策定する。	1,300	6,222	—	高齢福祉課
3324	居宅介護サービス給付事業	要介護認定者のうち居宅介護サービスを必要とする人へ、適切なサービスを提供する。	2,234,935	2,436,081	2,509,163	高齢福祉課
3324	施設介護サービス給付事業	要介護認定者のうち施設において介護サービスを必要とする人へ、適切なサービスを提供する。	2,676,240	2,890,339	2,977,049	高齢福祉課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3324	通所型介護予防事業（介護予防教室事業）	介護のリスクが高い二次予防対象者に対し、スクエアステップ教室や認知症予防教室等を実施する。	1,645	1,645	1,645	高齢福祉課
3324	介護予防普及啓発事業（運動教室費）	介護予防が必要な高齢者や疾病の後遺症により身体機能が低下している方などの体力維持、回復を図るため、運動教室、シルバーリハビリ体操等を実施する。	1,295	1,295	1,295	高齢福祉課
3324	介護予防普及啓発事業（講演会事業）	認知症や介護予防に資する基本的な知識の普及啓発を図るため、有識者による講演会の開催やパンフレットの配布をする。	91	91	91	高齢福祉課
3324	地域介護予防活動支援事業（地域リーダー育成事業）	介護予防に関するボランティアや地域リーダーとして活躍できる市民の育成をし、地域での介護予防を推進するため、スクエアステップリーダー養成講習や認知症サポーター養成講座を実施する。	800	800	800	高齢福祉課
3324	介護サービス事業所指定・指導事業	介護保険制度の健全かつ適正な運営を図るため、権限委譲により居宅介護サービス事業所の指定・指導業務を実施する。	300	300	300	高齢福祉課
3324	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の連携を図り、高齢者が、住みなれた地域で自分らしい暮らしができるよう、地域包括ケアネットワークや介護検診ネットワークシステムを運用する。	12,403	12,403	12,403	高齢福祉課

3 障害者福祉

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
3331	障害者自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスの介護給付、訓練給付、補装具給付を行う。	1,366,484	1,448,473	1,491,927	社会福祉課
3332	障害者地域生活支援事業	障がい者の地域での生活の安定を図るため、障害者総合支援法に基づき、重度身体障害者訪問入浴サービス事業や日常生活用具給付事業等を実施する。	59,994	63,083	66,353	社会福祉課
3332	精神保健事業	在宅の精神障害者への社会参加を援助するため、各保健センターにおいてデイサービスを実施し、精神保健福祉士によるこころの相談室を開催する。	587	587	470	健康増進課

第4章 自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり（生活環境）

1 だれにもやさしく、潤いのある生活環境を整えます

1 生活道路

（単位：千円）

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4111	市道（笠）0109号線整備事業（片庭地区）	地区の生活道路として幹線道路網との連絡に配慮しながら、緊急性や必要性に応じて、既存道路の拡幅などを進め、安全で利用しやすい生活道路の整備を進める。 L=260m W=6.0m	6,180	10,300	41,200	建設課
4111	市道（笠）1251号線整備事業（池野辺地区）	地区の生活道路として幹線道路網との連絡に配慮しながら、緊急性や必要性に応じて、既存道路の拡幅などを進め、安全で利用しやすい生活道路の整備を進める。 L=220m W=5.0m	5,880	15,450	15,450	建設課
4111	市道（笠）0218号線整備事業（日沢地区）	地区の生活道路として幹線道路網との連絡に配慮しながら、緊急性や必要性に応じて、既存道路の拡幅などを進め、安全で利用しやすい生活道路の整備を進める。 L=210m W=5.0m	5,560	15,450	15,450	建設課
4111	市道（岩）西277号線整備事業（大網）	地区の生活道路として幹線道路網との連絡に配慮しながら、緊急性や必要性に応じて、既存道路の拡幅などを進め、安全で利用しやすい生活道路の整備を進める。 L=300m W=5.0m	10,300	11,330	—	建設課
4111	市道新設改良事業（笠間地区）	各地区から寄せられる要望に対応するため、緊急性が高い路線や未改良路線などについて、拡幅改良を行う。	127,000	114,000	94,000	建設課
4111	市道新設改良事業（友部地区）	各地区から寄せられる要望に対応するため、緊急性が高い路線や未改良路線などについて、拡幅改良を行う。	4,000	6,000	30,000	建設課
4111	市道新設改良事業（岩間地区）	各地区から寄せられる要望に対応するため、緊急性が高い路線や未改良路線などについて、拡幅改良を行う。	43,000	19,200	20,000	建設課
4111	友部駅周辺整備事業（地区道路）	南友部地区計画（H17.12.8）における位置づけされた幹線区画道路2号線（市道1175号線）の整備を進めるとともに、友部駅周辺の道路整備及び浸水対策を実施し、住みよい環境作りを図る。	95,790	93,700	—	建設課
4111	市道（友）3206号線整備事業（旭町）	地区の生活道路として幹線道路網との連絡に配慮しながら、緊急性や必要性に応じて、既存道路の拡幅などを進め、安全で利用しやすい生活道路の整備を進める。 L=470m W=5.0m	14,420	20,600	39,140	建設課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4111	市道（笠）2237号線整備事業	国道355号線道路改良工事に伴う市道（笠）2237号線取付工事を行う。 L=238m W=6.0/10.0m	92,000	—	—	建設課
4111	道路維持事業（笠間地区）	道路・水路を常時良好な状態に保持するため、地区要望による維持・修繕やパトロールで発見した、不良箇所の修繕を行う。	106,800	106,800	106,800	管理課
4111	道路維持事業（友部地区）	道路・水路を常時良好な状態に保持するため、地区要望による維持・修繕やパトロールで発見した、不良箇所の修繕を行う。	80,000	80,000	80,000	管理課
4111	道路維持事業（岩間地区）	道路・水路を常時良好な状態に保持するため、地区要望による維持・修繕やパトロールで発見した、不良箇所の修繕を行う。	50,000	50,000	50,000	管理課
4111	道路ストック総点検事業	老朽化が進む道路ストックについて、適切に維持管理・更新を行い、次世代に引き継ぐため、道路付属物（照明・標識）や道路橋の点検を行う。	—	2,000	2,000	管理課
4111	橋梁定期点検事業	5年毎の橋梁の定期点検が義務付けされたことから、2m以上15m未満の橋梁を対象に、定期点検のサイクルを確立し、点検結果を基に修繕及び計画的な架替を行い橋梁の適切な維持管理を行う。	30,000	40,000	40,000	管理課
4111	橋梁長寿命化修繕事業	安心・安全な道路環境を確保するため、今後、老朽化が予測される道路橋について、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、予防的な修繕及び計画的な架替を実施するとともに、コスト縮減を図る。	10,000	40,000	40,000	管理課

2 公園・緑地

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4121	愛宕山管理事業	「通年型観光拠点施設」として、あたご天狗の森スカイロッジの稼働率の向上を図るとともに、愛宕山周辺地域全体の魅力を向上させ集客を図る。	15,000	15,000	15,000	商工観光課
4121	北山公園管理事業	市民や観光客が北山公園の自然環境に親しみながら、観光レクリエーション及びスポーツ活動、健康増進に活用できるように園内の維持管理を行う。	18,141	18,141	18,141	商工観光課

3 河川

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4131	河川管理事業 (笠間地区)	流水の正常な機能が維持され、河川環境の保全がされることを目的に、準用河川、普通河川の維持・修繕工事を実施する	3,424	3,424	3,424	管理課
4131	河川管理事業 (岩間地区)	流水の正常な機能が維持され、河川環境の保全がされることを目的に、準用河川、普通河川の維持・修繕工事を実施する	2,000	2,000	2,000	管理課

4 上水道

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4142	井戸浚渫事業(水源の確保)	自己水源による適正水量の確保を目指し、井戸（地下水）の浚渫を行う。	6,500	6,500	6,500	水道課
4143	石綿管更新事業(老朽管更新事業)	安全・安心な飲料水の提供を図るため、石綿管（老朽管）の更新及び耐震化を推進する。	100,000	100,000	100,000	水道課
4143	鉛製給水管解消事業	鉛製給水管に対する抜本的な対策として、早期に調査・布設替を実施し、安全・安心な水の安定供給を図る。	25,000	25,000	25,000	水道課
4143	水道建設改良事業	道路改良工事等に伴う布設替えや、未普及地域への配水管布設を行い、未普及地域の解消を図る。	55,000	55,000	55,000	水道課
4143	水道施設整備事業	笠間市水道事業基本計画、創設認可の見直しを図り、適正な水需要の想定のもと、アセットマネジメントの策定、浄水施設の更新や経営戦略を策定する。	5,000	5,000	—	水道課

5 生活排水

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4151	水洗化普及促進事業（公共下水道）	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を啓発し、下水道整備区域内の接続工事の促進を図る。	350	350	350	下水道課
4152	下水道施設長寿命化計画推進事業	下水道施設の健全度に関する点検・調査結果に基づき『長寿命化対策計画』を策定し、ライフサイクルコストの最小化を図る。	438,008	427,072	221,000	下水道課
4152	公共下水道整備事業	生活環境の向上及び公共用水域の水質保全に資するため、公共下水道を整備する。	329,000	246,000	201,000	下水道課
4152	下水道台帳統一事業	窓口対応を円滑化し、事務の効率化を図るため、下水道台帳管理システム（施設情報のデータベース化）を構築する	20,000	—	—	下水道課
4152	地方公営企業法適用準備事業	下水道事業の公営企業化に向けて、固定資産調査・評価や企業会計システムを構築する	20,000	20,000	13,000	下水道課
4153	水洗化普及促進事業（農業集落排水）	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を啓発し、農業集落排水整備地域の接続工事の促進を図る。	—	—	—	下水道課
4154	合併処理浄化槽整備事業	生活雑排水等による河川等の水質汚濁を防止するため、高度処理型浄化槽の個人設置者に対し補助制度の拡充を図る。	124,051	124,051	124,051	下水道課

6 住宅

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4162	笠間の家活用事業	本市に寄付された日本を代表する「建築家：伊東豊雄氏」設計の「笠間の家（陶芸家：里中英人邸）」を、都市住民と市民及び市内作家が交流できるアートギャラリーや貸工房として再生し、空き家活用による地域活性化のモデル的取り組みとして全国に発信する。	4,860	4,810	4,810	商工観光課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4162	市営住宅長寿命化事業	本市で管理する市営住宅（13団地353戸の住宅のうち9団地223戸）について、安全で快適な住まいを長きにわたって確保するため、長寿命化による計画的な維持管理・更新とコスト縮減を図ることを目的とする。	35,000	23,000	32,000	管理課
4162	木造住宅耐震化推進事業	防災（震災）対策の一環として、市内に存する旧耐震基準の木造住宅について、専門的知識を有する「木造住宅耐震診断士」が耐震診断を行い、木造住宅の耐震性能の確認や耐震化に対する意識の啓発を図る。	2,972	573	573	都市計画課
4162	空家対策推進事業	適切な管理が行われていない空家等が、防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に影響を及ぼしていることに鑑み、空家対策協議会を組織するとともに、管理不全状態の空家等の指導等及び空家等の跡地活用について対策を講じる。	10,270	270	270	都市計画課
4162	定住化促進事業	少子・高齢化による人口減少の解消を目指し、本市への移住・二地域居住などの定住化を促進するため、首都圏を中心に笠間のPRを実施し、本市の魅力発信による市の認知度向上を図る。	3,136	3,136	3,136	まちづくり推進課
4162	空き家活用推進事業	本市への移住・定住人口、二地域居住人口を増加させるため、移住又は二地域居住を希望される方を対象に、空き物件情報を積極的にPRするとともに、「空き家活用支援補助金（修繕費・購入費・家賃補助等）」による支援を行う。	12,400	12,400	12,400	まちづくり推進課

2 さまざまな不安や災害に強い安全なまちをつくります

1 防災

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4211	地域防災計画策定事業	だれもが安心・安全に暮らせるよう「自助」「共助」「公助」の理念に基づき、地域防災計画の見直しを行い、これまでの想定を超える災害や原子力災害にも対応できる災害に強いまちづくりを推進する。	350	400	350	総務課
4212	自主防災組織育成事業	大規模な災害発生時に、「共助」による活動が望まれることから、防災に関する正しい知識と行動力を見につけるため、防災教育や訓練を実施するとともに、地域における防災組織の育成強化を図る。	1,036	1,036	1,036	総務課
4212	原子力アドバイザー事業	地域防災計画の見直しや原子力災害に対する避難計画を策定するうえで、適切な行政判断ができるようにするため、専門的知識を有する原子力アドバイザーを配置する。	120	120	120	総務課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4213	空間放射線量率及び食品放射能検査	福島第一原子力発電所事故による風評被害や市民の不安を解消するため、放射線量の測定及び放射能検査を実施し、結果を公表する。	—	—	—	総務課
4213	防災訓練事業	防災関係機関相互の連絡体制の強化を図り、市民の防災意識を高めることを目的として関係機関のほか、自主防災組織、ボランティア団体、事業所、地域住民等の協力を得て総合的な訓練を実施する。	166	166	166	総務課
4213	防災土育成事業	市の防災力向上のため、茨城県が実施する「いばらき防災大学」を受講し、防災士の資格を取得し、日本防災士機構に登録した者に対し登録料の一部を助成する。	100	100	100	総務課
4213	防災無線更新検討事業	防災行政無線の屋外子局・個別受信機を現在使用しているアナログ方式からデジタル方式に整備補助金の動向等を見ながら更新を行う。	—	—	—	総務課

2 消防

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4221	非常備消防車両等更新事業	災害時における迅速かつ効率的な運用と機動力の向上を図るため、老朽化した消防団のポンプ車等を更新・整備する。	3,176	3,176	3,176	消防本部 総務課
4221	県央地区消防広域化推進事業	消防行政のより効率的で効果的な運営を実施するため、県央ブロックにおける消防広域化に向けた検討組織を設置し、連携して検討協議を実施する。	1,000	—	—	消防本部 総務課
4221	啓発広報事業	防火対象物、危険物施設等の調査を行い、広報誌やホームページを利用し広く防火意識の啓発を図る。	—	—	—	消防本部 予防課
4221	常備消防車両更新事業	災害時における迅速かつ効率的な運用と機動力の向上を図るため、老朽化した消防ポンプ車等を更新・整備する。	52,000	90,000	48,500	消防本部 警防課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4221	防火水槽整備事業	火災発生時、延焼拡大の軽減を図るため、防火水槽を設置し消防水利の不足地域の解消とともに、防火水槽の効率的な運用を図る。	35,000	35,000	35,000	消防本部 警防課
4221	消火栓整備事業	火災発生時、延焼拡大の軽減を図るため、消火栓を設置し消防水利の不足地域を解消する。	2,400	2,400	2,400	消防本部 警防課
4221	消防救急無線・指令センター運営事業	大規模災害に備え迅速かつ広域的な応援体制を図るため、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行し、県内20消防本部共同で指令センターを運営する。	32,077	24,500	24,500	消防本部 通信指令課
4222	民間救急ボランティア育成・啓発事業	救命率の向上を目的として、応急手当普及員の育成・指導を行うとともに、資格取得者に民間救急ボランティア（KHS）に登録を依頼し、救命講習会等で活動を推進する。	196	196	196	消防本部 警防課

3 防 犯

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4232	防犯活動推進事業	地域の防犯活動の普及・推進を図るため、防犯連絡員を中心に、防犯パトロールや児童の見守りなどを実施する。	2,561	2,561	2,561	市民活動課
4232	民間交番運営管理事業	地域の防犯活動を推進するため、民間交番を設置し、防犯連絡員や防犯ボランティアと警察や行政が連携した防犯パトロール等の活動を展開する。	3,324	3,324	3,324	市民活動課
4233	行政区防犯灯管理事業	行政区が管理している防犯灯を消費電力の少ないLED化にすることで、電気料金の軽減を図り、維持管理費や温室効果ガスの削減にもつながるため、防犯灯のLED化を進める。	4,671	4,671	4,671	市民活動課

3 自然環境にやさしい循環型社会をつくります

1 環境保全・公害防止

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4311	環境基本計画推進事業	笠間市環境基本条例の基本理念を実現するため、環境基本計画に基づく自然再生事業やエコオフィス推進事業などを実施する。	700	700	700	環境保全課
4312	空き家等の適正管理事業	生活環境の保全と安心・安全なまちづくりのために、管理不全な状態の空き家への行政指導を行い、老朽し危険な空き家の解体費の一部を助成する。	3,045	3,045	3,045	環境保全課

2 廃棄物対策

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
4321	一般廃棄物処理基本計画策定事業	市の将来展望を見据えた「廃棄物処理基本構想」を定め、より効率的・効果的な処理体制の強化を図るため、一般廃棄物処理基本計画を策定する。	4,000	6,000	—	環境保全課
4322	分別収集事業	ごみの減量化と再資源化を図り、循環型社会の構築を目指すため、一般家庭から排出される廃棄物の収集運搬及び処分を、一般廃棄物処理計画に基づき実施する。	226,700	226,700	226,700	環境保全課

第5章 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり（教育・文化）

1 次代を担う子どもを育みます

1 幼児教育

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5111	認定こども園整備事業（稲田地区）	就学前の教育・保育を一体的に提供し、子育て相談や親子の集いの場として、稲田幼稚園といなだ保育所を公立の幼保連携型認定こども園として整備する。	583,956	—	—	子ども福祉課

2 学校教育

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5121	英語教育強化推進事業	時代を担う児童・生徒に各段階を通じて英語教育を充実し、児童・生徒の英語力の向上を図るため、全小中学校に外国語指導助手を派遣する。	37,224	37,224	37,224	学務課
5121	AET事業	国際理解を深めるとともに、より実践的な英語のコミュニケーション能力の向上を目指し、全小中学校にAET（英語指導助手）を派遣する。	43,527	43,527	43,527	学務課
5121	学力向上支援事業	一人ひとりに確かな学力を身に付けさせるため、授業支援講師を各校に配置し、複数教員が役割を分担、協力して授業を展開し学力向上を図る。	47,957	47,957	47,957	学務課
5121	学びの広場サポートプラン事業（小学校）	小学4・5年生を対象に夏休みを利用して算数の補習授業を行う。	696	696	696	学務課
5121	学びの広場サポートプラン事業（中学校）	中学1、2年生を対象にサポーター（派遣講師）を配置し、数学の基礎的・基本的な知識・技能等に関する問題からなる学習教材を用いて基礎的・内容的な定着を図る。	680	680	680	学務課
5121	寺子屋事業	学校休業日（土曜日）に市内3公民館を活用し、小学校5・6年生を対象に活動や学びの機会づくり、学習の場づくりを目的として国語、算数、英語の授業を展開し、学力の向上と学習意欲の高揚を図る。	6,394	6,394	6,394	生涯学習課
5124	小学校整備事業	小学校施設等の安全性の確保や施設の長寿命化を図るため、計画的かつ適切な修繕、工事、備品購入等を行う。	27,000	27,000	27,000	学務課
5124	小学校施設環境改善事業	老朽化した学校施設の大規模改修を順次実施する。	131,760	56,160	65,880	学務課
5124	中学校整備事業	中学校施設等の安全性の確保や施設の長寿命化を図るため、計画的かつ適切な修繕、工事、備品購入等を行う。	13,000	13,000	13,000	学務課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5124	中学校施設環境改善事業	老朽化した学校施設の大規模改修を順次実施する。	8,640	135,000	140,400	学務課
5124	通学路交通安全施設整備事業	児童生徒が安心・安全に通学できるよう、通学路における交通環境の改善を行い、交通事故の防止を図る。	100	100	100	学務課

2 だれもが自ら学び、能力を発揮できる環境をつくります

1 生涯学習

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5211	花によるまちづくり事業	環境美化意識や自然を愛する感性を育み、花づくりを通して地域コミュニティの活性化を図る目的で、地域団体へ花苗を配付するとともに、花壇づくり講習会や笠間市花壇コンクールを実施する。	952	952	952	生涯学習課
5211	公民館講座運営事業（笠間）	市民に様々な学習機会を提供し、知識の向上、健康増進など生活文化の振興を図るため、趣味、教養、運動等多岐にわたる講座を企画し実施する。	765	765	765	笠間公民館
5211	公民館講座運営事業（友部）	市民に様々な学習機会を提供し、知識の向上、健康増進など生活文化の振興を図るため、趣味、教養、運動等多岐にわたる講座を企画し実施する。	944	944	944	友部公民館
5211	公民館講座運営事業（岩間）	市民に様々な学習機会を提供し、知識の向上、健康増進など生活文化の振興を図るため、趣味、教養、運動等多岐にわたる講座を企画し実施する。	1,001	1,001	1,001	岩間公民館
5212	岩間体験学習館（分校）管理運営事業	昭和57年まで学校として使用された岩間体験学習館「分校」を、青少年の豊かな人間形成と社会教育団体に活動の場として提供する。	815	815	815	生涯学習課
5212	笠間公民館リニューアル事業	昭和57年の完成より33年が経過し、全体的に老朽化が進んでいる笠間公民館のリニューアルに向けた改修工事を実施する。	358,352	537,530	—	笠間公民館

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5212	笠間図書館サービス事業	市民の生活に必要な様々な資料・各種講座の提供やギャラリーを利用した情報の発信等広い分野において市民が求める情報を提供し、市民の教養・調査研究・レクリエーション等に資する。	117,018	116,818	114,818	笠間図書館
5212	友部図書館サービス事業	市民の生活に必要な様々な資料・各種講座の提供やギャラリーを利用した情報の発信等広い分野において市民が求める情報を提供し、市民の教養・調査研究・レクリエーション等に資する。	1,275	1,275	1,275	友部図書館
5212	岩間図書館サービス事業	市民の生活に必要な様々な資料・各種講座の提供やギャラリーを利用した情報の発信等広い分野において市民が求める情報を提供し、市民の教養・調査研究・レクリエーション等に資する。	376	376	376	岩間図書館

2 スポーツ・レクリエーション

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5221	各種スポーツ教室開催事業	市民がスポーツに親しむ機会を提供し、スポーツの振興を図るため、各種スポーツ教室を実施するとともに、B&G財団が行う水泳大会等の支援を行う。	214	214	214	スポーツ振興課
5223	茨城国体推進事業	平成31年度に開催される茨城国体において笠間市で実施する正式競技及びデモンストラーションスポーツの運営に必要な組織を設置し、茨城国体の成功及び競技スポーツの振興を図る。	2,000	2,000	10,000	スポーツ振興課
5223	かさま陶芸の里ハーフマラソン大会事業	市民の体力向上と健康増進や市のイメージアップを図るため、市内外から多くの市民ランナーを募集し、日本陸連公認コースによる公認競技会としてハーフマラソンを実施する。	7,820	7,820	7,820	スポーツ振興課
5223	県下中学校交歓笠間市駅伝大会事業	東京オリンピックの開催を記念して始まった中学生対象の伝統ある駅伝大会を開催し、中学生の健全育成と競技力向上を図る。	1,602	1,602	1,602	スポーツ振興課
5223	スナッグゴルフ大会事業	選手の実践的な経験とチームワークの構築を図るため、スナッグゴルフ全国大会の出場権を争う、茨城A地区予選会のプレシーズンマッチとしての市長杯スナッグゴルフ大会や親子ペア大会、小学生ペア大会を開催する。	51	51	51	スポーツ振興課

3 個性と創造性豊かな笠間の文化を広げていきます

1 文化財

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5311	笠間城跡保存整備調査事業	県史跡、国史跡の指定を目指し、地域全体の保存を図るため、考古学や歴史学などの学術関係者とともに調査を進め、近世城郭・中世城郭としての笠間城の全容を明らかにする。	17,000	17,000	17,000	生涯学習課
5311	文化財活用事業	文化財への関心を高めるとともに、笠間を知り学ぶ機会を提供するため、関係団体等の協力を得て地元にある貴重な文化財を公開する。	1,400	1,000	1,000	生涯学習課

2 芸術・文化

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
5321	全国子ども陶芸展推進事業	陶芸を通して子ども達の豊かな感性を養い、自由な想像力を発揮する場の提供と同時に「陶芸の里かさま」を全国に発信する。	5,895	5,895	5,895	生涯学習課
5321	筑波海軍航空隊展示運営事業	映画「永遠の0」のロケにも使用された旧筑波海軍航空隊司令部庁舎の公開とともに、隊員等の遺品や関係資料を展示し、現存する史跡の保存とその史実を後世に伝える。	10,000	10,000	—	生涯学習課
5321	文化振興基本計画策定事業	文化資源を活用し、郷土理解、郷土愛を育み、文化的で豊かな社会生活がおくれるように、文化施策を総合的・計画的に推進するための計画を策定する。	1,570	2,282	—	生涯学習課
5322	青少年劇場小公演事業	青少年の豊かな人間形成に寄与するため、市内小中学校にアーティストを派遣し、芸術鑑賞や芸術家との共演等で真の芸術に触れる機会を提供する。	1,304	1,304	1,304	生涯学習課

第6章 人と地域、絆を大切にした元気なまちづくり（自治・協働）

1 一人ひとりが尊重しあう心を育みます

2 男女共同参画社会

（単位：千円）

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6121	第3次男女共同参画計画策定事業	男女共同参画社会の形成及び女性の活躍推進に向けて取組むべき施策の方向を明らかにし、計画的に推進するため、平成30年から平成34年を計画期間とする第3次笠間市男女共同参画計画を策定する。	1,200	3,000	—	秘書課
6122	男女共同参画意識啓発事業	男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画推進連絡協議会と協働し、フォーラムや講座、研修会等事業を実施する。また、地域において男女共同参画を推進する女性リーダーの養成を行う。	755	755	755	秘書課
6123	男女共同参画推進事業者認定事業	男女が人生の各段階に応じて多様な生き方を選択できるよう、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）を実現するため、男女共に働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる事業者を男女共同参画推進事業者として認定する。	163	163	163	秘書課
6123	女性の活躍応援事業	男女共同参画社会の実現に向けた取組みとして、保育士や看護師等の資格を有する女性が、出産や育児等で長期間離れた職場に復職する際の不安を取り除くため、復職支援研修会を実施する。	271	271	271	秘書課

2 地域の大切さを知り、協働による地域づくりを進めます

1 市民協働

（単位：千円）

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6211	協働のまちづくり推進事業	「笠間市協働のまちづくり推進指針」に基づく市民と行政の連携と協働によるまちづくりを推進するため、市民と職員合同の講演会や市への提言ワークショップ等を開催する。	376	376	376	市民活動課
6211	地域交流センター整備事業（友部地区）	地域性や公共施設等の課題など地域の実情を踏まえた複合的な機能を持つ地域交流センターを友部地区に整備する。	457,816	—	—	市民活動課
6211	地域交流センター整備事業（岩間地区）	地域性や公共施設等の課題など地域の実情を踏まえた複合的な機能を持つ地域交流センターを岩間地区に整備する。	204,800	310,467	—	市民活動課
6212	地域ポイント制度事業	協働のまちづくりの推進と地域の活性化を図るため、市民活動に対して新たな価値を付加し、流通させる地域ポイント制度により、継続的な市民活動への支援、活動のやりがいや楽しみなどを創出する。	3,026	3,026	3,024	市民活動課

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6213	市民活動助成事業	地域の特性を活かし、市民活動の活性化を図ることを目的に、市民自らがまちづくりの主体として活動していくために必要な経費に対し助成する。	2,010	2,010	2,010	市民活動課
6213	大好きかさまネットワーカー活動推進事業	青少年・福祉・環境・生活など様々な分野での活動を団体・企業・行政が手を繋いで支えあい、やさしさとふれあいのある茨城を創っていく「大好きいばらき県民運動」を推進する。	16	16	16	市民活動課

2 地域コミュニティ

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6222	コミュニティ助成事業	宝くじの収入を財源とし、（財）自治総合センターが、行政区や自治会のコミュニティ活動に必要な備品の整備と集会所（コミュニティセンター）の整備に対し助成する。	5,000	17,500	17,500	市民活動課
6222	地域集会所建設（増築）事業	地域コミュニティの自主的な活動を推進するため、自治活動の拠点となる地域集会所の新築や既設の集会所を修繕する経費の一部を助成する。	1,200	1,200	1,200	市民活動課

3 自治を育み、創造的な行財政運営を推進します

1 広報・広聴

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6312	広報かさま発行事業	市民と行政が互いに情報を共有し、協働のまちづくりを推進するため、広報紙を発行し、行政情報や生活情報などのさまざまな情報を市民に分かりやすく、かつ迅速に提供する。	9,066	9,066	9,066	秘書課
6312	ホームページ管理運営事業	行政情報や市の魅力・観光情報、さらには防災情報など様々な情報を市内外に発信するため、見やすくわかりやすいホームページを作成し、情報提供する。	3,569	2,165	2,165	秘書課
6312	笠間PR事業	施策や事業、催事など情報を各課と協力しながらより多くのメディアへ情報提供を行う。また、ホームページやメール、Facebook、動画配信など多様な手法の活用と併せ、笠間応援大使を通じて情報の発信力を高め、イメージアップを図る。	1,690	1,690	1,690	秘書課
6313	広聴事務	市民の意見・提案を的確に把握し、市政に反映するため、タウンミーティングや電子メール・意見箱等を活用し、市民の意見・提案の収集を行う。	126	126	126	秘書課

2 行政運営

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6321	第2次総合計画策定事務	本市の目指すべき将来像とそれを実現するための政策及び施策の方向を示すため、第2次総合計画を策定する。	12,000	—	—	企画政策課
6321	行政改革推進事業	効率的で効果的な行政運営の確立に向けて、行財政の改革を全庁的に推進するため、第二次笠間市行財政改革大綱（H23年度策定）に基づいた実施計画（平成23年～平成28年）の進行管理を行う。	166	305	74	行政経営課
6322	組織・職員定数管理事務	簡素で効率的な行政運営を推進するため、行政組織機構の適正化を推進するとともに、定員管理の一層の取組により義務的経費の抑制を図る。	38	38	38	行政経営課
6321	行政評価事業	事務事業の総点検を実施し、課題の抽出や市民が真に求めているサービスへの行財政資源の重点化を図るため、成果志向への転換、効率的で良質なサービスの提供を目的とした行政評価を実施する。	2,072	1,326	1,326	行政経営課
6325	証明書コンビニ交付事業	「個人番号カード」を活用して、コンビニエンスストア等で、各種の証明書の交付が受けられる「コンビニ交付」を導入することにより、市民の利便性向上を図る。	15,894	7,066	7,066	市民課

3 財政運営

(単位：千円)

体系コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6331	公会計財務書類作成事業	市の資産や債務について、わかりやすい情報開示を可能にするとともに、行政内部の管理経営に活用するため、貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書の財務書類4表を作成し、現金主義会計では見えにくいコストやストックを把握する。	1,232	1,232	1,232	財政課
6332	収納対策事務	納税に誠意がない者に対して、税負担の公平性を確保するため、法に基づき財産調査のうえ差押等、厳正な滞納処分を実施する。また、交通弱者等納付困難者の納税機会を損なわないよう、徴収嘱託員による、訪問徴収を実施する。	22,300	22,300	22,300	収税課

(単位：千円)

体系 コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6333	市民センターいわま大規模改修事業	市民センターいわま庁舎及び附属棟については建築後20年程経過しており、地域行政サービスの拠点として、支障のないように整備を推進する。	30,000	300,000	—	地域課 岩間支所

3 広域行政

(単位：千円)

体系 コード	事務事業の名称	内容	3ヶ年の事業費（計画値）			担当課
			H28年度	H29年度	H30年度	
6342	定住自立圏構想推進事業	水戸市を中心とした圏域の市町村が一体となって生活機能の維持・確保を図り、地域の活性化に向け、協働・連携して取り組んでいく。	—	—	—	企画政策課

8 平成 28 年度重点課題

平成 28 年度は、住みよいまち 訪れてよいまち 笠間 ～みんなで創る文化交流都市～」を将来都市像とする笠間市総合計画の最終年度となるとともに、今年度策定した「笠間市創生総合戦略」に基づく取組みを本格化していく時期ともなります。

本市では今後、人口減少、少子化・高齢化社会に対応していくため、これに資するこれまで進めてきた様々な取組みの充実・強化はもちろんのこと、豊富な地域資源を生かし、交流と連携によって豊かな笠間の暮らしを創造・発信していく必要があります。

そのため、平成 28 年度は、「住む」質の向上につながる人・街・モノ（産業）づくりを課題として継続するとともに、特に、「交流と連携」を重点とした以下に掲げる 3 つの取組みを推進することとし、平成 28 年度予算編成方針へとつなげていくものです。

<平成 28 年度重点課題>

「住む」質の向上につながる人・街・モノ（産業）づくり ～「交流と連携」の重点化～

(1) 交流と連携による人が活躍する環境の構築

生涯をとおした安心感、期待感を向上するとともに、市の魅力度の向上を図るためには、人材の育成と確保が必要となります。そのため、あらゆる分野の交流と連携によって、教育を含めた少子化対策をはじめ、生涯をとおして活躍するための健康づくりといったライフステージ、ライフスタイルに応じた支援策を推進します。また、郷土に誇りをもつことができるよう笠間を知り、発信する取組の強化と笠間の暮らしを実感できる取組みを推進し、それぞれの場面で人が活躍する環境の構築を図ります。

(2) 交流する場と連携する仕組みの確立

将来にわたって持続する都市の確立に向け、本市の強みである広域交通環境や交流人口を生かし、笠間の暮らしを提案するとともに、あらゆる分野が連携を深めることができる仕組みの構築が必要となります。そのため、既存ストックの活用を最大限に図りながら、市内外の双方において、交流や活動を活性化する拠点の形成と人口減少、高齢化社会に対応したコミュニティづくりといった場の構築を推進し、広域、産学官等の連携を強化する仕組みの確立を図ります。

(3) 交流と連携の促進による産業の活性化

本市の歴史、文化や風土により育まれた産業は、生涯をとおして楽しみ、働くことを可能とするものであるとともに、交流によってさらに磨きをかけていく必要があります。そのため、関係機関の連携や交流をとおし、引き続いての企業誘致の推進はもとより、国内外の双方を意識した情報発信力の強化や販路拡大を進めます。また、創業等を含めた事業や雇用創出等に向け、農業、窯業、石材業、医療・福祉等の本市の地域資源や環境を生かした産業の支援策、地域づくりにもつながる小規模事業所、店舗等の活動支援策を推進し、交流の促進による産業の活性化を図ります。

[参考資料]体系コード

政策	小政策	施策	小施策	コード
1 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり 〔土地利用・都市基盤〕	1 交流と地域の力を高める土地利用を進めます	1 土地利用	1 計画的な土地利用の推進	1111
			2 公有地の有効活用	1112
		2 拠点づくりと市街地整備	1 広域交流拠点づくりの推進	1121
			2 地区生活拠点づくりの推進	1122
			3 安全で快適な市街地・集落地の形成	1123
	2 多彩な交流・連携を支えるネットワークを形成します	1 幹線道路	1 広域交通体系の整備	1211
			2 生活を支える幹線道路の整備	1212
			3 安全で快適な道路環境の整備	1213
		2 公共交通	1 公共交通ネットワークの構築	1221
			2 公共交通の維持確保	1222
			3 公共交通の利用促進	1223
	3 風土に根ざした美しい景観を育み、継承していきます	1 美しい景観の保全・整備	1 良好な景観形成	1311
			2 自然景観の保全	1312
			3 田園景観の充実	1313
			4 都市景観の創造	1314
2 多彩な交流で飛躍する活力ある産業のまちづくり 〔産業〕	1 笠間を体感できる観光・産業を振興します	1 観光	1 多様な観光魅力の創出	2111
			2 情報発信の強化	2112
			3 観光振興と交流の担い手づくり	2113
			4 おもてなしの心の醸成と充実	2114
			5 広域連携による魅力づくり	2115
			6 農商工観連携による魅力度向上	2116
		2 地場産業	1 経営の安定化推進	2121
			2 地場産業製品の利用促進	2122
			3 各種PRの拡充	2123
			4 地場産品のブランド力の向上	2124
	2 豊かな恵みを実感できる農林業を振興します	1 農林業	1 安定した農林業の推進	2211
			2 自然と共生による農林業の展開	2212
			3 健康増進の生産・生活環境づくり	2213
			4 耕作放棄地の抑制・解消	2214
		2 グリーンツーリズム	1 都市農村交流の活性化の推進	2221
			2 都市農村交流施設の更なる充実	2222
			3 都市農村交流の推進	2223
			1 既存商店街の活性化	2311
	3 交通条件を生かした、豊かさを育む商工業を振興します	1 商業	2 市街地活性化と空洞化対策	2312
			3 他産業及び関連団体等との連携	2313
			4 経営の安定化	2314
			5 ご当地グルメ・笠間いなり寿司の推進	2315
			1 新たな産業拠点の形成	2321
		2 工業	2 企業誘致の推進	2322
			3 地域に根ざした工業の振興	2323
			3 雇用・労働環境	1 雇用の創出
		2 インターンシップの推進		2332
3 新卒者・正規雇用の推進		2333		
4 多様な就業形態の促進	2334			
3 共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり 〔健康・福祉〕	1 安心して子どもを生み育てることができる環境をつくります	1 子ども・子育て支援		1 保育内容の充実
			2 育児支援対策の充実	3112
			3 児童の健全育成	3113
			4 ひとり親家庭等への支援	3114
			5 母子保健の充実	3115
	2 少子化対策		1 少子化に対する意識の高揚	3121
			2 少子化対策推進体制の強化	3122
			3 地域で支えあう子育て支援の確保	3123
			4 子どもと親の健康の確保	3124
			5 次世代の親となる心豊かな子どもの育成	3125
			6 安心・安全な子育て環境の整備	3126

政策	小政策	施策	小施策	コード
3 共に支えあい、 健やかに暮らせる まちづくり 〔健康・福祉〕	2 日々の健康を支える 安心な保健・医療の 体制を整えます	1 保健・医療	1 健康意識の高揚	3211
			2 健康づくりの推進	3212
			3 予防対策の推進	3213
			4 医療体制の充実	3214
		2 社会保障	1 医療福祉費支給制度の充実	3221
			2 国民健康保険の安定運営	3222
			3 後期高齢者医療制度の適正な運営	3223
			4 国民年金制度の普及・啓発	3224
	3 支えあい、心がか よう福祉環境をつくり ます	1 地域福祉	1 住民参加による地域福祉の推進	3311
			2 地域福祉サービス・活動の充実	3312
			3 健康と生きがいづくりの推進	3313
		2 高齢者福祉	1 支えあい安心できる生活の推進	3321
			2 生きがいに満ちた生活の推進	3322
			3 元気あふれる生活の推進	3323
			4 充実した介護を受けられる生活の確保	3324
3 障害者福祉		1 障害福祉サービスの充実	3331	
		2 総合的な自立及び社会参加の支援	3332	
4 自然と共生した 安全で やさしさのある まちづくり 〔生活環境〕	1 だれにもやさし く、潤いのある生活環 境を整えます	1 生活道路	1 生活道路網の整備	4111
			2 交通バリアフリーの推進	4112
			3 地域に応じた道づくり	4113
		2 公園・緑地	1 自然公園の保全・活用	4121
			2 都市公園等の整備	4122
			3 緑のまちづくりを支える体制づくり	4123
		3 河川	1 河川改修の促進	4131
			2 雨水排水対策の推進	4132
			3 水質の保全と水辺環境の美化	4133
			4 親水空間の整備	4134
		4 上水道	1 水道事業の統合	4141
			2 水資源の確保	4142
			3 水の安定供給	4143
		5 生活排水	1 生活排水対策の見直し	4151
			2 公共下水道事業の推進	4152
	3 農業集落排水施設の整備と利用促進		4153	
	4 合併処理浄化槽の普及促進		4154	
	6 住宅	1 公営住宅の有効活用	4161	
		2 快適な住環境の形成	4162	
	7 斎場・墓地	1 斎場の運営管理	4171	
		2 墓地の適正管理	4172	
	2 さまざまな不安や 災害に強い安全なまち をつくります	1 防災	1 地域防災計画の見直し	4211
			2 防災意識の高揚	4212
			3 防災体制の整備	4213
		2 消防	1 消防体制の充実	4221
			2 救急救助体制の充実	4222
		3 防犯	1 防犯意識の高揚	4231
			2 防犯活動の強化	4232
			3 防犯施設の整備	4233
		4 交通安全	1 交通安全意識の高揚	4241
			2 交通安全活動の推進	4242
			3 交通安全施設の整備	4243
5 消費者行政		1 啓発活動の充実	4251	
		2 相談事業の充実	4252	
		3 消費者団体の育成・支援	4253	
		4 販売商品表示の適正化	4254	

政策	小政策	施策	小施策	コード	
4 自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり〔生活環境〕	3 自然環境にやさしい循環型社会をつくります	1 環境保全・公害防止	1 自然環境の保全	4311	
			2 生活環境の保全	4312	
			3 環境保全活動の推進	4313	
		2 廃棄物対策	1 ごみ処理体制の強化	4321	
			2 循環型社会の推進	4322	
			3 不法投棄の防止	4323	
5 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり〔教育・文化〕	1 次代を担う子どもを育みます	1 幼児教育	1 幼児教育・保育体制の整備	5111	
			2 豊かな体験活動の充実	5112	
			3 保護者・地域との連携	5113	
			4 幼稚園施設の充実	5114	
		2 学校教育	1 確かな学力の育成	5121	
			2 心の教育の充実	5122	
			3 信頼される学校づくり	5123	
			4 学校施設の充実	5124	
		3 青少年育成	1 家庭や地域の教育力の強化	5131	
			2 青少年団体の充実・支援	5132	
			3 推進体制の充実	5133	
		2 だれもが自ら学び、能力を発揮できる環境をつくります	1 生涯学習	1 学習情報及び学習機会の提供	5211
	2 施設・設備等の活用と充実			5212	
	3 推進体制の充実			5213	
	2 スポーツ・レクリエーション		1 生涯スポーツの推進	5221	
			2 地域スポーツ活動の推進	5222	
			3 競技スポーツの振興	5223	
			4 推進・指導体制の充実	5224	
			5 施設の整備・充実	5225	
	3 個性と創造性豊かな筈間の文化を広げていきます		1 文化財	1 文化財の保護と活用	5311
				2 資料館等の整備・充実	5312
				3 埋蔵文化財保護体制の確立	5313
			2 芸術・文化	1 芸術・文化資源の活用体制の強化	5321
				2 芸術・文化事業の推進	5322
				3 市民文化活動の支援	5323
			3 国際化	1 国際化に対応した事業の推進	5331
		2 国際交流事業の推進		5332	
	6 人と地域、絆を大切にしたい元気なまちづくり〔自治・協働〕	1 一人ひとりが尊重しあう心を育みます	1 人権尊重	1 人権施策推進基本計画の策定	6111
				2 人権意識の高揚・啓発	6112
3 人権相談体制の充実				6113	
2 男女共同参画社会			1 男女共同参画基本計画の策定	6121	
			2 男女共同参画意識の醸成	6122	
			3 男女共同参画の環境整備	6123	
2 地域の大切さを知り、協働による地域づくりを進めます		1 市民協働	1 協働のまちづくりの推進体制の強化	6211	
			2 市民参加機会の拡充	6212	
			3 市民活動・NPO活動の促進	6213	
		2 地域コミュニティ	1 コミュニティ活動の活性化	6221	
2 コミュニティ施設の整備・充実			6222		
3 自治を育み、創造的な行政財政運営を推進します		1 広報・広聴	1 情報公開の総合的な推進	6311	
			2 広報活動の充実	6312	
			3 広聴活動の充実	6313	
		2 行政運営	1 行政マネジメントシステムの確立	6321	
			2 組織機構の適正化	6322	
			3 職員の意識改革と資質の向上	6323	
			4 行政事務の効率化・高度化の促進	6324	
			5 電子自治体の推進	6325	
		3 財政運営	1 計画的な財政運営	6331	
	2 財源の確保		6332		
	3 保有資産の有効活用及び適正管理		6333		
	4 広域行政	1 広域連携事業の推進	6341		
		2 広域行政の研究	6342		

市民憲章



わたしたち笠間市民のねがい - 笠間市民憲章 -

笠間市は、豊かな自然に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の薫るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」をめざします。

自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう
健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう
歴史と文化を大切にし、豊かでうるおいのあるまちにしよう
思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう
きまわりを守り、安心でやすらぎのあるまちにしよう

平成19年1月1日制定

笠間市の花・木・鳥



きく



さくら



うぐいす

「健康都市かさま」宣言

「健康都市かさま」宣言

だれもが健康に暮らせるまちをつくることは、いつまでも変わることがないテーマです。

笠間市は、世界保健機関（WHO）が提唱する健康都市の理念を踏まえながら、市民と行政が一体となって、保健、医療、福祉、教育、産業など都市を構成する全ての分野における活動と連携をとおして、相互に支えあい、健康な生活をおくり続けることができる安心と安全が確立された「健康都市かさま」の構築を目指すことを、ここに宣言します。



笠間市総合計画
3ヶ年実施計画
(平成28年度～平成30年度)

発行 平成27年11月
編集 笠間市市長公室企画政策課
〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101(代表) FAX 0296-77-1324
URL <http://www.city.kasama.lg.jp/>
E-mail:kikaku@city.kasama.lg.jp